



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月28日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL <https://www.sr-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 太田 吉信 (TEL) 052-413-6820
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,128	24.6	430	72.0	431	67.6	42	△75.7
2022年3月期第1四半期	4,113	6.2	250	14.8	257	18.6	175	18.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △57百万円(-%) 2022年3月期第1四半期 170百万円(13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	5.08	—
2022年3月期第1四半期	20.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,804	7,575	64.0
2022年3月期	12,884	8,134	63.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 7,565百万円 2022年3月期 8,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,970	17.1	808	9.2	811	8.3	198	△61.2	23.70
通期	21,171	15.0	2,287	10.0	2,316	9.5	1,221	△18.1	146.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	8,360,000株	2022年3月期	8,360,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,977株	2022年3月期	1,928株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	8,358,048株	2022年3月期1Q	8,358,072株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	8
② 外注実績	8
③ 仕入実績	8
④ 受注実績	9
⑤ 販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した2022年6月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（D I）は、ロシアのウクライナ侵攻や円安の進行による原材料価格の上昇、中国のゼロコロナ政策による影響などを背景に、前回2022年3月の調査に比べて5ポイント悪化し、9ポイントと2四半期連続で悪化しました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（D I）は、前回調査に比べて4ポイント悪化のマイナス19ポイントとなり、部品の供給制約などの影響が表れております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2022年5月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比4.2%増と2か月連続の増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同5.2%増加、「ソフトウェアプロダクト」は同1.3%増加、「システム等管理運営受託」は同1.9%の減少となっているものの、DX（デジタルトランスフォーメーション）関連を中心とした企業のIT投資需要が、引き続き旺盛な状況であることを示しております。

こうした経営環境の中、当第1四半期連結累計期間においては、当社の主要顧客である自動車製造業などからのIT投資需要が堅調に推移し、SIサービス業務の売上高は1,955百万円（前年同期比21.6%増）となりました。また、ソフトウェア開発業務の売上高は、既存顧客からの継続受注を安定的に確保できたことや、今年1月にゼネラルソフトウェア株式会社を子会社化したことにより、2,979百万円（前年同期比28.4%増）となりました。一方、ソフトウェアプロダクト業務におきましては、パッケージソフト売上の伸び悩みから、売上高は59百万円（前年同期比17.5%減）となりました。商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売の売上高は82百万円（前年同期比36.1%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は、巣ごもり需要が落ち着いた影響もあり50百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

利益面におきましては、顧客企業のIT投資は堅調に推移しており、技術者稼働率も高稼働を維持しております。また、経費削減策への取り組みや、PRM（プロジェクト・リスク・マネジメント）活動により、利益改善に繋がりました。なお、当第1四半期連結累計期間に確定給付企業年金制度から確定拠出年金制度へ移行したことに伴い、特別損失として退職給付制度終了損363百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高5,128百万円（前年同期比24.6%増）、営業利益430百万円（前年同期比72.0%増）、経常利益431百万円（前年同期比67.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益42百万円（前年同期比75.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金及び契約資産、および退職給付に係る資産が減少したことなどにより、11,804百万円（前期末比1,080百万円減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、未払法人税等、および賞与引当金が減少したことなどにより、4,228百万円（前期末比521百万円減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、剰余金の配当を行ったことなどにより、7,575百万円（前期末比558百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、2022年5月11日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,349,386	6,335,962
売掛金及び契約資産	3,972,392	3,386,137
商品	1,886	8,328
貯蔵品	5,265	5,265
その他	87,126	97,270
貸倒引当金	△384	△328
流動資産合計	10,415,672	9,832,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	397,730	392,597
土地	540,661	540,661
その他（純額）	37,879	34,426
有形固定資産合計	976,272	967,686
無形固定資産		
のれん	311,288	294,904
ソフトウェア	112,650	115,619
その他	7,128	7,081
無形固定資産合計	431,066	417,606
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	505,364	—
その他	556,281	586,426
投資その他の資産合計	1,061,645	586,426
固定資産合計	2,468,984	1,971,719
資産合計	12,884,657	11,804,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	821,770	786,348
短期借入金	—	440,000
1年内返済予定の長期借入金	780,562	733,352
未払法人税等	445,251	52,264
賞与引当金	1,003,145	371,145
受注損失引当金	—	2,192
その他	1,033,820	1,254,287
流動負債合計	4,084,550	3,639,591
固定負債		
長期借入金	622,162	544,368
退職給付に係る負債	43,646	44,680
固定負債合計	665,808	589,048
負債合計	4,750,359	4,228,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	6,950,163	6,491,164
自己株式	△1,093	△1,191
株主資本合計	8,016,769	7,557,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,622	7,472
退職給付に係る調整累計額	100,102	—
その他の包括利益累計額合計	107,725	7,472
非支配株主持分	9,803	10,570
純資産合計	8,134,298	7,575,714
負債純資産合計	12,884,657	11,804,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	4,113,216	5,128,232
売上原価	3,334,317	4,092,251
売上総利益	778,899	1,035,981
販売費及び一般管理費	528,502	605,161
営業利益	250,397	430,820
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	139	330
受取保険金	2,002	—
助成金収入	6,707	2,040
その他	179	580
営業外収益合計	9,029	2,951
営業外費用		
支払利息	1,792	1,740
その他	—	185
営業外費用合計	1,792	1,925
経常利益	257,633	431,847
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,286
特別利益合計	—	1,286
特別損失		
固定資産除却損	0	—
退職給付制度終了損	—	363,811
特別損失合計	0	363,811
税金等調整前四半期純利益	257,633	69,321
法人税等	81,975	26,069
四半期純利益	175,657	43,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	416	766
親会社株主に帰属する四半期純利益	175,241	42,485

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	175,657	43,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,005	△149
退職給付に係る調整額	△3,184	△100,102
その他の包括利益合計	△5,190	△100,252
四半期包括利益	170,467	△57,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,051	△57,767
非支配株主に係る四半期包括利益	416	766

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	生産高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,955	130.6
ソフトウェア開発業務	2,979	128.4
ソフトウェアプロダクト業務	59	82.4
その他	50	95.3
合計	5,045	127.9

(注) 金額は、販売価格によっております。

② 外注実績

当第1四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	外注高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	764	132.9
ソフトウェア開発業務	1,230	125.3
ソフトウェアプロダクト業務	12	85.7
合計	2,006	127.7

③ 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
商品販売	72	151.7

(注) 金額は、仕入価格によっております。

④ 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)			
	受注高(百万円)	前年同期比 (%)	受注残高(百万 円)	前年同期比 (%)
SIサービス業務	2,281	119.7	2,318	140.9
ソフトウェア開発業務	3,246	130.8	2,206	130.2
ソフトウェアプロダクト業務	53	80.6	95	96.2
商品販売	96	147.3	54	158.4
合計	5,678	125.6	4,676	134.6

⑤ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	販売高(百万円)	前年同期比(%)
SIサービス業務	1,955	121.6
ソフトウェア開発業務	2,979	128.4
ソフトウェアプロダクト業務	59	82.5
商品販売	82	136.1
その他	50	95.4
合計	5,128	124.6

(注) 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	販売高(百万円)	割合(%)	販売高(百万円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	646	15.7	732	14.2